

第 36 回宮城県臨床細胞学会 学 術 集 会

学会案内・プログラム

会 長 伊 藤 潔

学術担当 徳 永 英 樹
 戸 村 弘 樹
 高 野 忠 夫
 遠 藤 希 之
 安 達 友 津
 齋 藤 邦 倫
 三 浦 弘 守
 村 田 孝 次
 岡 本 聡

会 期 令和 4 年 2 月 6 日 (日) 9:20~16:30

Web 開催 (Cisco webex 使用)

後 援 宮城県細胞検査士会

協 賛 中外製薬株式会社

第 36 回宮城県臨床細胞学会学術集会

会長挨拶

この度、第 36 回宮城県臨床細胞学会学術集会を、昨年同様に WEB にて開催させていただくこととなりました。新型コロナウイルス変異株オミクロンの年初からの急激な感染拡大に鑑み、WEB での開催は時宜を得たものと考えます。会の運営にあたり、真摯にご検討いただきました、渡辺みか副会長をはじめ、学術を中心とした委員および事務局の方々、会員の皆様に、この場を借りて、心より御礼申し上げます。

今回は、教育講演 1 題、一般演題 4 題、特別講演 2 題、スライドセミナー 3 題を企画しています。

教育講演では、今、検診の領域で最も紛糾している事柄の一つである子宮がん検診の今後の方向性につき、その方面の第一人者であり、日本産婦人科医会がん対策委員会委員長である小澤信義先生から、つい最近策定された、子宮がん検診の医会レコメンデーション改定案 2021 の背景に関して、ご講演を頂きます。

また特別講演では、いよいよ実用化・汎用化に向けて、進捗が著しい AI の現況と将来像につき、東北大学医学系研究科 病理診断学の笹野公伸先生から「病理組織細胞診断における機械学習/AI の昨日、今日、明日」と題した講演を、そして京都大学大学院医学研究科ビッグデータ医科学分野の奥野恭史先生から「AI・ビッグデータが拓く医療の未来」と題したお話をいただきます。会員の皆様方のご関心も高いと思われる内容で、大変楽しみにしております。一般演題やスライドセミナーも、多彩な領域の演題が集まりました。ありがとうございます。

今回の新型コロナウイルスの感染拡大で、細胞診を取り巻く環境は、がん検診の受診者数を含め、数年にわたり、大きな影響を受けています。この状況はすでに一時的なものではなく、恒常的なものになっていくと考えられます。そのような時代にあって、新たな時代での細胞診や検診の可能性と限界はどこにあるのか……この課題につき、今回も、限られた時間ではありますが、WEB 学会の場で、皆様方と一緒に、考えていきたいと思っております。ぜひ、活発なご討論をお願いいたします。

本年 2022 年 11 月 5 日（土）～6 日（日）、第 61 回日本臨床細胞学会秋期大会を、仙台サンプラザホール・ホテル、ホテル仙台ガーデンパレスで開催します。東北地区での開催は 2007 年の第 46 回日本臨床細胞学会秋期大会（会長：手塚文明先生、仙台）以来、15 年ぶりです。今後の情勢を視野に入れ、ハイブリッドでの開催を予定しております。宮城県の会員の方々には、ぜひ、可能であれば、会場に直接お越し頂いて、積極的なご活動・ご発言をいただきたく存じます。ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

社会情勢混沌が続く現状ではありますが、宮城県臨床細胞学会は、これからも会員の皆様方の細胞診断学の向上と親睦を進めていきたいと考えております。

今後ともご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和 4 年 2 月 6 日

宮城県臨床細胞学会
会長 伊藤 潔

会員ならびに演者の方へお願い

1. 会員の皆様へ

- 参加費は無料です。
※今回の学術集会は他県の会員の先生方の参加受け入れ準備が間に合わず、宮城県の会員の先生方へ向けた会となっております。ご容赦ください。
- **事前参加登録による受付を行います。**
- 産科婦人科学会会員の皆様のうち、日産婦学会会員番号をまだ事務局にお知らせ頂いていない方は、今回の事前参加登録の際に会員番号をご教示ください。
参加単位：10 単位、機構認定参加単位：2 単位 領域講習：1 単位
- 日本臨床細胞学会参加単位を申請しております。
細胞診専門医 2 単位、細胞検査士 JSC10 単位、IAC6 単位
- 参加 URL を配布いたします。Cisco webex アプリまたはインターネット (Chrome または Firefox 推奨) から視聴可能です。
- 学術集会終了後に参加履歴の確認を行い、参加証明書を送付いたします。

2. 演者の方へ

- Cisco webex を使用し、オンラインでの発表になります。
- スライドの提示にはアプリが必要です。アプリをダウンロードし、アプリよりご参加ください。
- 事前に発表データを作成し、動作確認をお願いいたします。
- 後日、宮城県臨床細胞学会会報に発表内容を掲載させていただきますので、個人情報の取り扱いには十分にご注意下さい。

3. スライドセミナーについて

- **今年度は Web 投票を行います。**各自、宮城県臨床細胞学会ホームページより事前投票を行ってください。
- 解答は集計しますので、2月4日23時59分までに投票してください。
- 14時40分～14時50分の10分間、出題症例のスライドを投影します。

4. ホームページについて

宮城県臨床細胞学会のホームページを下記 URL にてご覧になれます。

<http://miyagi-saibou.umin.jp>

5. 事務局からのお願い

勤務先・氏名・送付先の変更ならびに異動・退会等につきましては、資格更新時の確認作業軽減のためお手数でも事務局までご連絡下さい。各種研修会・事務連絡などはホームページとメール配信にて行なっております。メールアドレス未登録の方は登録をお願いいたします。

皆様のご協力をお願いいたします。

第 36 回宮城県臨床細胞学会学術集会プログラム

Cisco Webex での Web 開催

開会挨拶 (9:20~)

宮城県臨床細胞学会会長 伊藤 潔

教育講演 (9:30~10:10)

座長 東北公済病院 病理診断科 渡辺 みか

「子宮がん検診の今後 子宮がん検診レコメンデーション (医会) 2021 の背景
わが国の現状を踏まえた HPV 検査導入法」
おざわ女性総合クリニック 小澤 信義

特別講演 (10:10~11:10)

座長 東北大学災害科学国際研究所 伊藤 潔

「病理組織細胞診断における機械学習/AI の昨日、今日、明日」

東北大学大学院医学系研究科 病理診断学分野 笹野 公伸

休憩 (11:10~11:20)

特別講演 (11:20~12:20)

共催セミナー : 中外製薬株式会社

座長 東北大学大学院医学系研究科 婦人科学分野 八重樫 伸生

「AI・ビッグデータが拓く医療の未来」

京都大学大学院医学研究科 ビッグデータ医科学分野 奥野 恭史

昼休み(12:20~13:20)

宮城県臨床細胞学会総会 (13:20~13:35)

一般演題(13:40~14:40)

座長 東北大学病院 婦人科
東北大学病院 病理部

石橋 ますみ
小泉 照樹

(1) 13:40~13:55

乳腺におけるアポクリン化生性病変の細胞像の検討-良悪性の鑑別に有用な所見について-

東北公済病院 臨床検査科¹⁾、東北公済病院 乳腺外科²⁾、川崎医科大学 病理学³⁾、
東北公済病院 病理診断科⁴⁾

○長嶋 真紀¹⁾、高橋 良輔¹⁾ 岡本 聡¹⁾ 平川 久²⁾、
森谷 卓也³⁾、渡辺 みか⁴⁾

(2) 13:55~14:10

東北大学病院病理部の伝統を継承した細胞診標本作製法の実際

東北大学病院 病理部¹⁾、東北大学大学院医学系研究科 病理診断学分野²⁾

○菅原 隆讓¹⁾、三浦 弘守¹⁾、今野 かおり¹⁾、安達 友津¹⁾、
小泉 照樹¹⁾、山口 祐香¹⁾、吉田 詩織¹⁾、佐藤 聡子¹⁾、
藤島 史喜¹⁾、笹野 公伸¹⁾²⁾

(3) 14:10~14:25

セルブロック法(アルギン酸ナトリウム法)におけるゲル背景除去のための検討

仙台医療センター 臨床検査科¹⁾、国立病院機構弘前病院 臨床検査科²⁾

○齋藤 邦倫¹⁾、八木橋 法登²⁾

(4) 14:25~14:40

肺原発線毛性粘液結節性乳頭状腫瘍の2例

仙台厚生病院 病理診断・臨床検査科¹⁾

○尾池 裕子¹⁾、諸橋 彰¹⁾、成田 菊夫¹⁾、臼 瀧 肇¹⁾、
赤平 純一¹⁾、遠藤 希之¹⁾

休憩、スライドセミナー出題症例 スライド投影 (14:40~14:50)

スライドセミナー (14:50~16:30)

座長 東北大学病院 病理部 佐藤 聡子
仙台赤十字病院 病理診断科部病理技術課 高橋 幸夫

(1) 婦人科

出題 : 仙台医療センター 神 大貴 (CT)
回答 : 東北大学病院 土岐 麻美 (MD)

(2) 呼吸器

出題 : 仙台厚生病院 諸橋 彰 (CT)
回答 : 仙台市立病院 渡邊 裕文 (MD)

(3) その他

出題 : 東北医科薬科大学病院 佐藤 正樹 (CT)
回答 : みやぎ県南中核病院 佐藤 真之介 (CT)

閉会 (16:35)

宮城県臨床細胞学会事務局

仙台市青葉区上杉5丁目7-30

宮城県対がん協会細胞診センター内

TEL 022-263-1525

E-Mail : jscmiyagi@miyagi-taigan.or.jp